

* 学 校 だ よ り *

令和8年(2026年)5月1日《第2号》

全児童数 1135名 (5/1現在)

豊中市立桜井谷東小学校

校 長 藤原 二郎



桜井谷東

新緑がまぶしい季節となりました。入学と進級を祝うように咲き誇っていた校内の桜の樹々も、今は鮮やかな緑に衣替えしています。学校では日々、一つ上の学年に進級して気持ち新たにいろいろなことに頑張ろうとしている子どもたちの姿をたくさん見ることができます。1年生も学校生活に少しずつ慣れてきたようです。その一方で、新しい学年や学級でのチャレンジには、苦手を感じることや不安があって当然です。でも、それは成長への貴重な機会です。子どもたちには、困難に直面してもあきらめず、前向きに挑戦して行ってほしいと願っています。

今年度も本校は、教育方針に「笑顔に会える元気な学校～安心感ある学校をめざして～」を掲げています。子どもたちが笑顔で安心して毎日の学校生活を送り、学びに向かうとともに、ご家庭や地域の方々が安心して、毎朝、子どもたちを送り出せる学校であるよう、引き続き、教育活動の充実に努めてまいります。

※先月は学級懇談会へのご出席、ありがとうございました。これからも、ご家庭と学校の連携を大切にしたいと考えています。引き続き、ご理解ご協力をよろしくお願いたします。



○中学年(3年生)から教科担任制を実施しています。

本校では、3年生以上の学年において、「教科担当(専科)教員による指導」と「学級担任同士の交換授業」の2つの指導形態を併せて導入しています。3年生以上の各学年における特定の教科について、年間を通しての実施となります。対象の教科は学年により異なります。

「学級担任同士の交換授業」とは、例えば、1組と2組の学級担任同士で「理科」と「社会」の授業を交換します。1組の学級担任は1組と2組の両方の「理科」を担当します。また、2組の学級担任は2組と1組の両方の「社会」を担当します。

このように、学級担任のみではなく複数の教職員が教科指導にあたることを通じ、多面的な指導や支援ができるようになるほか、児童にとっては学級担任以外にも相談できる先生が増えることにもなります。あわせて、複数の教職員が授業を通じて学年全体の児童の様子に目を配ることとなり、それぞれの教職員が担任する学級のみならず、学年全体の状況を意識し、児童に関する情報共有等を通じて学年チームとして連携してまいります。

○通知表「のびゆくこども」の配付は年2回です。

・通知表(「のびゆくこども」)での学習及び生活状況のお知らせは、年2回です。これは、通知表の評価期間とその配付のみに関わるもので、学期は3学期制(4,8,1月に始業式、7月,12月に終業式、3月に修了式)です。

・今年度は、前期分を9月●日(●)に、後期分を3月●日(●)に配付する予定です。1学期及び2学期の学期末には個人懇談を実施します。

・各学期における児童一人ひとりの学習及び生活状況は、個人懇談において、保護者の皆様に詳しくお伝えします。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1学期			夏休	2学期				冬休	3学期		
↑ のびゆくこども(前期)						↑ のびゆくこども(後期)					
↑ 個人懇談(学習・生活状況)								↑ 個人懇談(学習・生活状況)			

◆教職員の紹介

WEB版には掲載していません。



◆「スクールサポーター」について

毎日ではありませんが、スクールサポーターが各教室に入り、学級担任等が進める授業中の子どもたちの学習や生活をサポートします。今年度も、計●名の大学生や教職経験者が登録、活躍中です。

Web版では、「学年からの連絡」「行事予定」は、掲載していません。